



図工室から

VOL 5

令和7年7月22日
馬橋小学校



第5回の「図工室から」は、3年生の「動いて楽しいわりピンワールド」を紹介します。

わりピンで紙が回る仕組みを生かして何ができるかを考え、作品に表す題材です。

子どもたちは、時計のような回るものを見てつくったり、手足が動く立体的な動物をつくったりするなど、様々なタイプの作品が生まれました。複数のわりピンが連動して動く作品や、わりピンがよく回るように穴を大きめにして楽しいルーレットをつくる子どももいて、素材を扱う中でいろいろなことを発見しながら、制作活動を行っていました。



